

事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：みはしネット防災部会

令和3年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名 防災啓発活動

事業費（予算額）：30,423 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：30,423 円）

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果
防災知識の向上、体験を通じて日頃から災害に備え、いざという時のために役立ててもらおうための事業

D

事業の概要

令和3年11月7日（日）相生町2町内合同防災イベント開催

①防災ウォーキングスタンプラリー、(町内の過去に災害が起きた場所や避難場所など9か所を巡りスタンプを集める) ②避難所体験、(浜田市防災安全課協力による間仕切、ファミリールーム、プライベートルーム、ダンホールベット体験) ③災害写、防災グッズ展示説明(昭和63年豪雨災害の写真や非常持出品を部会員が住民に説明) ④起震車による地震体験、(浜田消防本部による地震体験) ⑤エコストーブ体験、(部会員指導のもと子供たちが体験し、飲み物を沸かす) ⑥小学生製作防災啓発ポスター展示(子ども部会、子供会協力のもと、町内に防災イベント啓発ポスターを展示し、当日参加住民が審査し表彰式を行った。) ⑦炊き出し体験(浜田市所有の炊き出しステーションを使用し100人分のカレーライスを作る訓練)

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

・上記評価の理由

コロナ過でも100人を超えるイベントとなり、住民の方に色々な体験を通して楽しく防災を学ぶ事が出来た、又このイベントは、みはしネットの各部会や住民の方のサポートや浜田市の職員、消防本部の協力のもと実現する事が出来た事が良かった。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

みはし地域は防災意識が高い町内とそうでない町内の温度差が激しいのが、今の実情である、今後防災意識を平均的に向上させる事業を考えて行かないと、いけないと思っているが難しい課題である。

